

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地			
専門学校 国際情報工科大学校	平成13年12月11日	水野和哉	〒963-8811 福島県郡山市方八町2丁目4番15号 TEL 024-956-0030			
設置者名	設置認可年月日	代表者名	所在地			
学校法人 新潟総合学院	平成7年3月24日	池田祥護	〒951-8065 新潟県新潟市中央区東堀通一番町494番地3 TEL 025-210-8565			
目的	本校は、工業関係・文化教養関係の専門課程を設置し、社会に貢献しうる人材を養成することを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業専門課程	電気電子工学科	2年 昼	2,142時間	平成6年文部省告示第84号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	1,309単位時間	97単位時間	0単位時間	736単位時間	0単位時間	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	8人	1人	6人	7人		
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前期：4月1日から9月30日まで ■ 後期：10月1日から3月31日まで 		成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成績表 (有)・無) ■ 成績評価の基準・方法について 評価点数に応じた4段階評価制 		
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学年初め：4月1日から4月10日まで ■ 夏季：7月25日から8月31日まで ■ 冬季：12月25日から1月7日まで ■ 学年末：3月10日から3月31日まで 		卒業・進級条件	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総出席率90%以上 (補講による充当分は含まず) ■ 科目評価すべての科目C以上 ■ 基準検定の取得・課題の提出 		
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラス担任制 (有)・無) ■ 長期欠席者への指導者の対応 家庭訪問、三者面談を随時実施、対応 		課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課外活動の種類 学生ボランティア等 ■ サークル活動 (有)・無) 		
主な就職先	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主な就職先、電気工事業 ■ 就職率 100% ■ 卒業者に占める就職者の割合 100% ■ その他 <small>(平成26年度卒業者に関する平成27年3月13日現在の情報)</small>		主な資格・検定	<ul style="list-style-type: none"> 第二種電気工事士 第一種電気工事士 工事担任者 (DD3種) 		
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中途退学者 0名 平成26年4月1日在学者8名 (平成26年4月入学生を含む) 平成27年3月4日在学者8名 (平成27年3月卒業生を含む) ■ 中途退学の主な理由 なし ■ 中退防止のための取組 クラス担任制を活かし状況の把握をし必要に応じてスクールカウンセリング制度を併用し防止に努めている 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 中退率 0% 			
ホームページ	URL : http://www.wiz.ac.jp/					

1 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

東日本大震災後エネルギー関連の見直しが図られ、電気技術者に求められる能力もより高度化している。現在外部特別講師による電気技術者育成授業も実施しているが職業教育の場に関しても随時新しい教育カリキュラムを連携企業等と協議し反映させてゆく。今後も企業側・学生側双方の意見、改善点を各々フィードバックし、教育課程の改善を行う方針とする。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年6月4日

名 前	所 属
水 野 和 哉	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 学校長
村 上 史 成	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 副校長
和 田 秀 勝	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 教務部長
高 田 寿 広	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 事務局長
近 内 広 樹	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 学科長
佐 藤 理 夫	福島大学
若 松 信 一 郎	光栄電気通信工業株式会社
水 戸 勘 十	株式会社 未来制御
羽 田 篤 史	株式会社 エービーシステム
久 我 和 也	株式会社 えこでん

(開催日時)

第1回 平成25年11月15日 13:30 ~ 15:00

第2回 平成26年 1月23日 17:00 ~ 19:00

2 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

卒業後の即戦力を目指すため、特にインターンシップ実習を強化し、受入れ企業に対しては、マンツーマンの指導者対応を要請するとともに、複数部署での実務研修を実施する方針とする。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
電 気 工 事 実 習	太陽光発電及び風力発電に関する施工実習	株式会社 えこでん

3 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

基本は企業現場からの教員採用を前提としているが、学校内部で教員年数を重ねていくにつれ、ややもすれば過去の知識・経験のまま陳腐化した教育を施す危険性もある。このため、就業規則第57条等による教育・研修体制、特に外部研修を充実させ、日々の研鑽とスキルアップを図る方針とする。

4 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会等の全委員の名簿)

平成26年6月4日

名 前	所 属
青 柳 嘉 一 郎	元学校長
猪 狩 浩 嗣	同窓会会長
大 森 み ど り	保護者代表
志 賀 光 晴	一般社団法人 福島県自動車整備振興会
嶋 影 健 一	公益社団法人日本建築家協会東北支部
中 林 寿 文	特定非営利活動法人国際ゲーム開発者協会日本
若 松 信 一 郎	光栄電気通信工業株式会社
佐 藤 理 夫	福島大学
杉 山 安 洋	日本大学 工学部

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL : <http://www.wiz.ac.jp/>

5 情報提供

(情報提供の方法)

URL : <http://www.wiz.ac.jp/>

授 業 科 目 等 の 概 要

工業専門課程			電気電子工学科		平成25年度					
分 類			授 業 科 目 名	授 業 科 目 概 要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授 業 方 法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			電 気 工 事 施 工	現場での施工管理を学ぶ	1通	68	-	○		
○			配 線 図	電気工事の配線図を学ぶ	1通	68	-	○		
○			電 気 基 礎 理 論	電気の基礎や理論を学ぶ	1通	68	-	○		
○			電 気 機 器 材 料	電気工事に使われる機材や材料を学ぶ	1通	34	-	○		
○			法 令	電気工事における法令を学ぶ	1通	34	-	○		
○			電 気 工 事 実 習	電気工事の実習	1通	408	-			○
○			情 報 工 学	パソコンを使ってエクセル、ワードを学ぶ	1通	68	-	○		
○			工 業 技 術	技術基準の解釈等	1通	102	-	○		
○			工 業 数 理	電気工事士に必要な数学を学ぶ	1通	85	-	○		
○			電 子 技 術	電気電子の基礎を学ぶ	1通	102	-	○		
○			制 御 技 術	シーケンス等の制御方法を学ぶ (モータ等)	1通	51	-	○		
○			電 気 工 事 施 工	電気工事の施工方法を学ぶ	2通	34	-	○		
○			電 気 基 礎 理 論	電気の基礎を学ぶ	2通	68	-	○		
○			電 気 機 器 材 料	電気工事に使われる材料を学ぶ	2通	102	-	○		
○			法 令	電気工事における法令を学ぶ	2通	34	-	○		
合 計					15科目	1, 326単位時間				

授 業 科 目 等 の 概 要

工業専門課程			電気電子工学科		平成25年度					
分 類			授 業 科 目 名	授 業 科 目 概 要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授 業 方 法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			電 気 工 事 実 習	電気工事の実習	2通	306	-			○
○			配 電 理 論 設 計	配線、回路設計	2通	51	-	○		
○			電 気 工 作 物 検 査	電気工作物に関する検査の知識を学ぶ	2通	22	-			○
○			電 子 技 術	電気電子の基礎を学ぶ	2通	34	-	○		
○			制 御 技 術	シーケンス等の制御方法を学ぶ (モータ等)	2通	51	-	○		
○			電 気 応 用	応用技術を学ぶ	2通	68	-	○		
○			施 工 管 理	電気工事の施工管理方法を学ぶ	2通	51	-	○		
○			機 器 応 用	機材の応用を学ぶ	2通	51	-	○		
○			通 信 技 術	無線通信技術を学ぶ	2通	51	-	○		
○			通 信 法 令	無線通信における法令を学ぶ	2通	34	-	○		
○			材 料 演 習	電気工事に使用される材料の知識を学ぶ	2通	97	-	○	○	
合 計			15科目		816単位時間					